

火災損害届(建物以外用)

令和5年4月5日

岡山市 ●消防署長 様

届出人 住所 岡山市北区鹿田町二丁目4番1号
 職業 会社員
 氏名 岡山 太郎
 生年月日 昭和57年11月11日生

①

り災年月日	令和5年4月1日
り災場所	岡山市北区大供一丁目1番1号
名称等	鹿田山

②

り災者	住所	
	職業	
	氏名	(生年月日) 年 月 日生

③

り災物件とり災者との関係 所有者 管理者 占有者 その他()

④

り災物件概要	林野	種別	<input checked="" type="checkbox"/> 森林 <input type="checkbox"/> 原野 <input type="checkbox"/> 牧野 <input type="checkbox"/> その他()			
		所有区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 私 <input type="checkbox"/> その他()			
		焼損物件	原生林 20 a			

⑤

り災物件概要	車両	車種名	トヨタ クラウン	年式	H28年式	登録番号	岡山〇〇あ△△△△	
		排気量	3000cc	購入年	平成28年	購入金額	500万円	
		運転者名	岡山 太郎	車種区分	普通乗用車			
		積載物品	列紙、り災物品の内訳書のとおり				<input checked="" type="checkbox"/> 焼き <input type="checkbox"/> 消火 <input type="checkbox"/> 爆発 <input type="checkbox"/> その他	

り災物件概要	船舶	船種名		年式	年式	登録番号		
		総t数	t	購入年		購入金額		
		船長名		船種区分				
		積載物品					<input type="checkbox"/> 焼き <input type="checkbox"/> 消火 <input type="checkbox"/> 爆発 <input type="checkbox"/> その他	

り災物件概要	航空機	機種名		年式	年式	機種番号		
		最大離陸重量	kg	購入年		購入金額		
		機長名		機種区分				
		積載物品					<input type="checkbox"/> 焼き <input type="checkbox"/> 消火 <input type="checkbox"/> 爆発 <input type="checkbox"/> その他	

⑥

その他	損害物件	「り災物品の内訳書」の添付 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 焼き <input type="checkbox"/> 消火 <input type="checkbox"/> 爆発 <input type="checkbox"/> その他
-----	------	---	---

⑦

今後の連絡先 岡山 太郎携帯 090-〇〇〇〇-〇〇〇〇

※備考 (消防署記入欄)	(火災番号 -)
-----------------	-----------

注1 この書類は消防法第34条第1項の規定により提出を求めるものです。

2 ※欄は記入しないでください。

火災損害届記入要領

①	届出人等	火災発生場所を管轄する消防署名を記載してください(わからないときは、消防署におたずねください。)届出年月日、届出人の情報(生年月日含む)を記載してください。
②	り災年月日 り災場所 名称等	(り災年月日) 火災により損害を受けた日を記載してください。 (り災場所・名称等) 火災により損害をうけた場所(住所等)を記載してください。損害を受けた場所に名称等あれば記載してください。例：〇〇山
③	り災者 り災物件との関係	(り災者) 火災により損害を受けた物件を所有、管理または占有している方の住所、職業、氏名、生年月日を記載してください。会社所有の場合は会社の住所と代表者の職名、氏名、生年月日を記載してください。 届出人と同一の場合は☑してください。この場合、住所、職業、氏名、生年月日の記載は不要です。 (り災物件とり災者の関係) 損害を受けた物件とり災者との関係にあてはまるものに☑してください。会社所有の場合は、「管理者」を選択してください。
④	林野	種別、所有区分の該当するものに☑してください。 焼損物件欄には、火災により損害を受けた物件等について、物件名、数量、面積等、損害内容がわかるよう具体的に記載してください。 例：原生林20a、植林(杉、桧)50本、牧草3t
⑤	車両	火災により損害を受けた車両について記載してください。 損害を受けた車両が2台以上となる場合は、1台につき1枚、作成してください。 積載物品に損害がある場合は、り災物品の内訳書を添付してください。
⑥	その他	上記以外の物件が損害を受けた場合、その内容を記載してください。 物件が複数ある場合は、り災物品の内訳書を記載してください。
※	「焼き・消火・爆発・その他」は、あてはまる項目チェックを記載ください。	焼き：火災によって燃えたもの又は熱で変形したり壊れたもの。 消火：消火活動により水で濡れたもの、汚れたもの又は壊れたもの。 爆発：爆発現象の破壊作用により壊れたり、変形したもの。 その他：煙によって汚れたものや、においがついてしまったもの。持ち出すとき、避難するときに壊れたものなどの二次的に損害を受けたもの。
⑦	今後の連絡先	この書類について、後日、消防署から連絡を取らせていただく際の連絡先を記載してください。